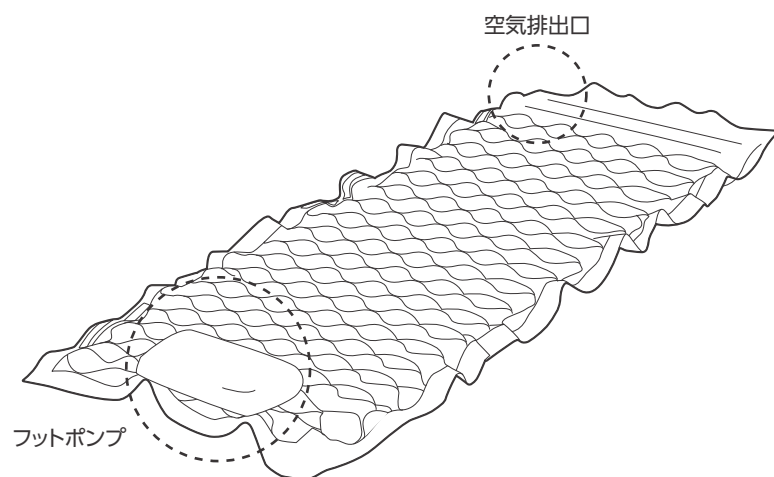


## エアーマット 取り扱い説明書/使用上の注意及び禁止事項

安全、快適に使用していただくために、下記の注意事項・使用方法・お手入れ方法をお読みになり、いつでも読めるように大切に保管しておいてください。

### 各部名称

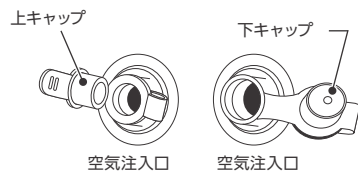


### ご使用の際について

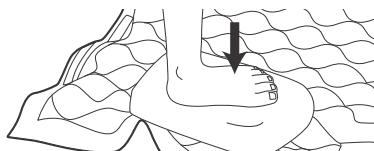
- 本製品の下に突起物等の異物が無いかご確認の上、平らな面でご使用ください。

### 空気の注入方法

- 1** フットポンプ裏側の空気注入口の下キャップを外します。



- 2** 空気注入口の穴を塞ぐようにして押して踏むと、空気が入ります。  
※靴を履いたまま踏むとマットが破損するおそれがありますのでお止めください。

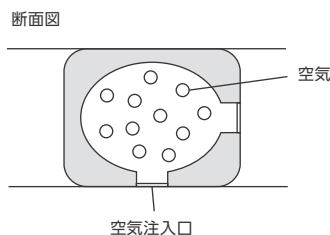


- 3** マットがお好みの硬さまで膨らんだら、キャップをもとの位置にはめ込みます。  
※しっかり閉まっていないと空気が漏れるおそれがあります。

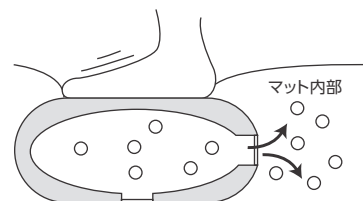


### ■フットポンプの仕組み

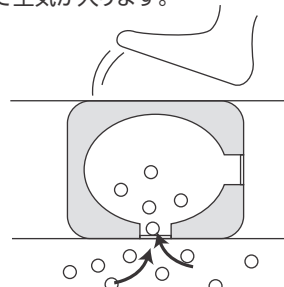
- 1** 空気が一方向にしか流れないポンプがマットに内蔵されています。



- 2** ポンプの口を塞いで踏むと、この空気がマットの中に入ります。



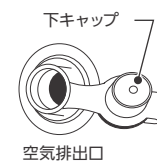
- 3** 足を離すと、空気注入口からポンプ内に空気が吸い込まれます。これを繰り返すことで空気が入ります。



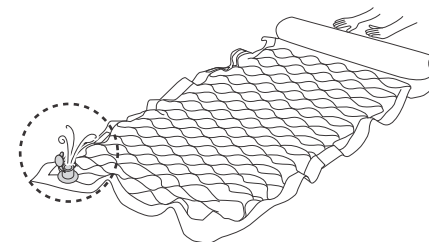
※地面の状況によっては注入口が塞がらなかつたり、逆に地面に吸い付いてポンプが膨らまなかつたりする場合がございます。その場合は本体を裏返しにし、足で注入口を塞いで踏むとスムーズに注入することができます。

### 空気の排出方法 (収納時)

- 1** 空気排出口の下キャップを外します。



- 2** 空気注入口の下キャップを外して、マット全体の空気を押し出します。



### ご注意ください

- ！キャップがしっかりと閉まっていないと微量ながら空気が漏れることがあります。  
ご使用前にキャップがしっかりと閉まっているか、確認して使用してください。  
また、空気が漏れている場合は、改めてキャップをしっかりと閉め直してください。

- ！※マット内の空気は温度変化によって膨張したり、収縮したりします。(気温が下がるとマットがしぼむことがあります。) その際、説明書どおりに再度空気を追加注入してください。  
※使用後は若干、空気圧が減少いたします。その時は空気を追加注入してください。  
※勢いをつけて座らないでください。けがや破損のおそれがあります。

### お手入れ・保管について

- 汚れた場合は、水または中性洗剤で洗ってください。シンナー、ベンジンなどの化学薬品や研磨剤入り洗剤の使用は避けてください。生地への損傷の原因となります。このとき、色落ちする場合があります。
- よく乾かしてから、ゆるめにたたんで収納・保管してください。破裂のおそれがあります。
- 車のトランクなど、高温になる場所に長期にわたって保管しないでください。

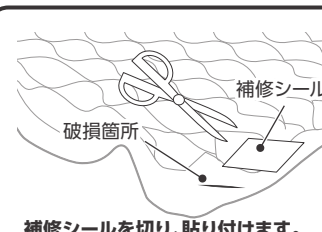
### 穴が開いた場合の修理方法

※補修シールをお使いください。必ず空気を抜いた状態で以下の作業を行ってください。

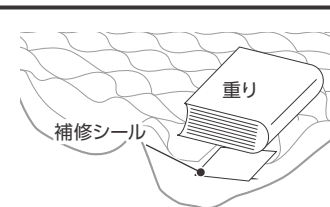
#### 補修用シール

万一、穴があいた場合は、下記の手順に従って補修用としてシールをご使用ください。

1. 穴開き箇所に合わせた大きさに切ってください。
2. 穴開き箇所のほこりや水分をよく拭き取ってください。
3. 紙から裏のシールを剥がし、しわが寄らないようにして貼ってください。
4. 空気はすぐに入らず、1時間以上置いてから空気を入れてください。



補修シールを切り、貼り付けます。



補修シールを貼り付けた後1時間放置する。

※商品の外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。本製品につきましてご不明な点がございましたらご遠慮なく下記までご連絡ください。



発売元／株式会社 **山善** キャンパーズコレクション係  
家庭機器事業部 〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号  
お客様相談窓口 フリーダイヤル  
【AM9:00～PM5:30 土・日・祝を除く】

0120-069-060

その他の商品は右記の  
ホームページをご覧ください。

**www.cc1996.jp**

商品のお問い合わせはホームページ「Q&Aコーナー」からも受け付けております。